

報告日 令和7年11月5日  
報告回次 1回目

## 令和7年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

団体名	島田市			代表者名	染谷 絹代
担当者部署(属性)	情シス担当	担当者部署名	市町戦略部DX推進課	連絡先電話番号	0547-36-7969
担当者役職	課長補佐	担当者氏名	村上 順哉	連絡先E-mail	
住所	427-8501 静岡県島田市中央町1番の1				

#### 1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名	連絡先部署
担当者氏名	連絡先電話番号

#### 1-3. 支援を求める内容

支援方法	職員向け啓発・研修（単独）	事業名	デジタル人材育成事業
概要	本市ではDX推進計画に基づき各種取組を進めてきました。令和8年度からは第2次DX推進計画を始動する予定であり、これまでの取組を次の段階へと展開していき、市民サービスの向上と業務効率化を一層推進していく必要があります。今回、地域情報化アドバイザーの派遣を通じて、庁内全体の取組を再加速させたいです。		
支援を求める分野	人材（DX推進のための機運の醸成） 人材（DXに関する知識習得・研修・育成）		

### 2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

対応日・時間	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
	有	201K	令和7年11月5日	事前打合せ	オンライン
	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和7年11月7日	事前打合せ(オンライン)	14時00分	14時30分	
派遣場所	会場名	オンライン		最寄駅	オンライン
	所在地	オンライン		最寄駅からの交通手段	オンライン

### 3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	千葉 大右
評価	大変良い
上記評価の理由（どのようにところがよかったです等詳細に）	当市の現状をすぐに理解していただき、自身のアドバイザーとしての経験をもとに、研修具体的なイメージを提示してくれた。また、こちらの要望（受講者を所属長及びDX推進リーダーとして、セットで研修を受講させる）に対しても、快く応じていただいた。
アドバイザーへの要望事項	特になし

### 4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

4-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】			合計人数	2人
	属性	自治体職員	住民		
	人数	2			

#### 4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	本市におけるDX推進は一定の成果を挙げていますが、職員間の理解度や取組姿勢には温度差があり、全庁的な推進力には未だ課題があります。管理職層においても、DXの必要性を自らの業務や組織運営にどのように結び付けるかが重要であり、また推進リーダーにおいても個々の熱意やスキルに依存している状況です。そのため、「なぜDXが必要なのか」「DXを自分ごととして捉えるにはどうすべきか」といった根本的な意識改革を図るとともに、国の最新動向や先進事例を踏まえた実践的な知識を得ることが急務となっています。
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	最終目標は、部課長及び推進リーダーが共通の理解と問題意識を持ち、所属部署におけるDX推進を主体的に実践できる状態をつくることです。これにより、庁内における業務改善や市民サービスのデジタル化を円滑に進め、住民がより便利で質の高い行政サービスを享受できるようにすることを目指します。達成が見込まれる時期は令和8年3月末とし、本研修を通じて庁内のDX推進体制の基盤を整え、次年度以降の取組へつなげます。

アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	こちらの研修の目的を伝えたところ、多くの自治体が管理職の研修に苦慮しているとのアドバイスをいただいた。 研修内容について、所属長とDX推進リーダーでペアで受講させ、ワークやディスカッションを導入したいことについて提案したところ、業務改善策を考えるワークショップ「めんどくさいグランプリ」の縮小版を実施したらしいのではとアドバイスをいただいた。
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	研修内容について一部修正を行った。(ワークやディスカッションの導入、質疑応答の追加)
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない 今回は研修実施に係る事前打ち合わせのため、具体的な成果物はなし。
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	特になし
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 今回は研修実施に係る事前打ち合わせのため、アンケートの実施はなし。
4-3. 今後の計画	最も当てはまるものリストより選択下さい ③現段階では課題・問題が残っているため未定 令和7年12月18日に研修を実施します。
4-4. 事業の最終的な目指す姿	最終目標は、部課長及び推進リーダーが共通の理解と問題意識を持ち、所属部署におけるDX推進を具体的に実践できる状態をつくることです。これにより、府内における業務改善や市民サービスのデジタル化を円滑に進め、住民がより便利で質の高い行政サービスを享受できるようにすることを目指します。 達成が見込まれる時期は令和8年3月末とし、本研修を通じて府内のDX推進体制の基盤を整え、次年度以降の取組へとつなげます。

#### 5. 報告書に関する地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可  ○掲載可

[https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good\\_practices/past\\_year\\_all\\_houkoku/](https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good_practices/past_year_all_houkoku/)

なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意下さい

#### 6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG等）」を数枚程度貼り付けて下さい。

